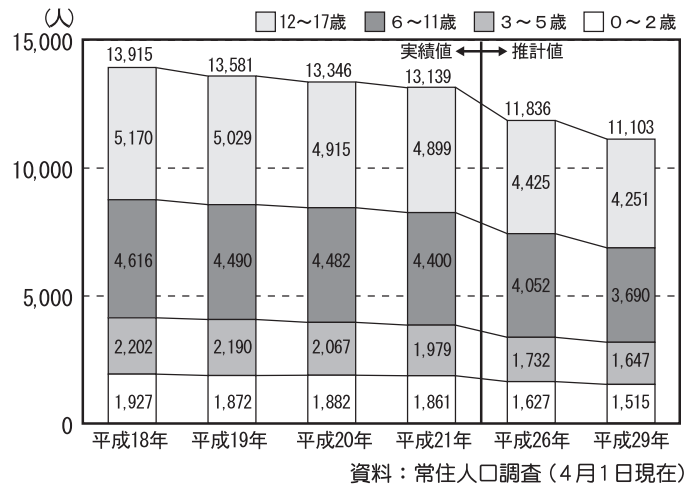


児童・生徒数等の予測

笠間市の総人口は、近年、減少傾向にあります。

この傾向が続くと17歳以下の人口は、平成26年度で11,836人、平成29年に11,103人に減少することが予測されます。

平成21年度と比較した減少率で見ると、平成26年度で9.9%、平成29年度は15.5%の減少となります。



保護者アンケートから見た子育て家庭の状況

回答をいただいた約半数の保護者が子育てに対して「何かしら不安や負担を感じる」と回答しています。

子どもの遊び場については、「雨の日に遊べる場所がない」や「近くに遊び場がない」という

意見が多くあげられています。

充実を求める子育て支援についての回答では、「マル福の適応の拡大、所得制限の撤廃」など経済的負担の軽減のほか医療体制や生活環境の整備が多くなっています。

次世代育成支援を推進する上での課題と取り組みの方向性

課題 1

地域で支えあう子育て支援の確保

【取り組みの方向性】

- 地域の子育てを総合的に支援する場の整備。
- 多様なニーズに対応した保育サービスの充実。
- 子育てに関わる経済的負担の軽減。
- 養育が困難である家庭等に対するきめ細かな支援の取り組み。
- 結婚を希望する男女の出会いの場づくりの促進。

課題 2

子どもと親の健康の確保の推進

【取り組みの方向性】

- 親子がすこやかに生活できる健康づくりの推進。
- “食”に対する関心を高め、「食育」を推進する取り組み。

課題 3

次世代の親(青少年)を育成する教育環境

【取り組みの方向性】

- 子どもの心豊かな成長と学力の向上を支える教育環境の充実。
- 父親の育児参加など家庭教育の充実。
- 子どもの体験・交流機会を通じた地域の教育力の向上。

課題 4

安心・安全に子育てできるまちづくり

【取り組みの方向性】

- 仕事と子育ての調和(ワーク・ライフ・バランス)実現を支援する取り組み。
- 身近な公園の整備など子どもを取り巻く生活環境の整備。
- 子どもを交通事故や犯罪等から守る地域と協働した取り組みの強化。